

第40回 **BACH** スクリーンコンサート

2025. 1月

今月のテーマ **新春に聴こえてくる曲！**

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のニューイヤーコンサートは1938年、ナチス・ドイツのオーストリア併合によるオーストリア人の不満を抑える目的で、ヨハン・シュトラウスのワルツやポルカのコンサートが1939年12月31日に初めて開催され、1941年の第2回からは1月1日の正午に開催されています。

国内オーケストラ楽団のほとんどが、暮れの第九と新年のニューイヤーコンサートを年末年始の風物詩的な行事のようにセットで開催しています。



ニューイヤーコンサートに良く選ばれる曲を揃えました。

●春を呼び曲

- 1、宮城道雄：春の海 (5:21)
- 2、ベートーベン：ヴァイオリンソナタ第5番第1楽章 (7:41)
- 3、メンデルスゾーン：無言歌第6番春の歌 (2:27)
- 4、ヨハンシュトラウス2世：春の声 (7:37)
- 5、ヴェルディ：四季から春第一楽章 (12:57)

●新春にふさわしい活気のある名曲

- 6、ヘンデル：王宮の花火 序曲 (8:00)
- 7、ヴェルディ：歌劇椿姫から乾杯の歌 (3:07)
- 8、モーツァルト：フィガロの結婚 序曲 (4:49)
- 9、エルガー威風堂々第1番 (6:46)
- 10、ワーグナー：ニュールンベルグのマイスタングが 第一幕の前奏曲 (12:26)

●ニューイヤーコンサート定番の曲

11、12、ヨハンシュトラウス2世：歌劇コウモリ 序曲 (16:14)

13、ヨハンシュトラウス2世：トリッチ・トラッチポルカ (3:11)

14、ヨハンシュトラウス1世：ラデッキー行進曲 (3:24)

●アンコール：ラベル：ボレロ (16:30)